

# 選挙制度と政党システム

早稲田大学 社会科学部

浅野正彦



## 本日のメニュー

1. ダウنزの二大政党制モデル
2. 政党システムの類型
3. 社会クリーヴェッジモデル
4. デュベルジェの法則



# 1. ダウنزの「民主主義の経済理論」

二大政党制モデル(政党収斂仮説)

## 前提条件

有権者は政策的立場の近い政党に投票する

政策的距離が大きくなると棄権する

政党は一枚岩的存在

政党は得票を最大化しようとする



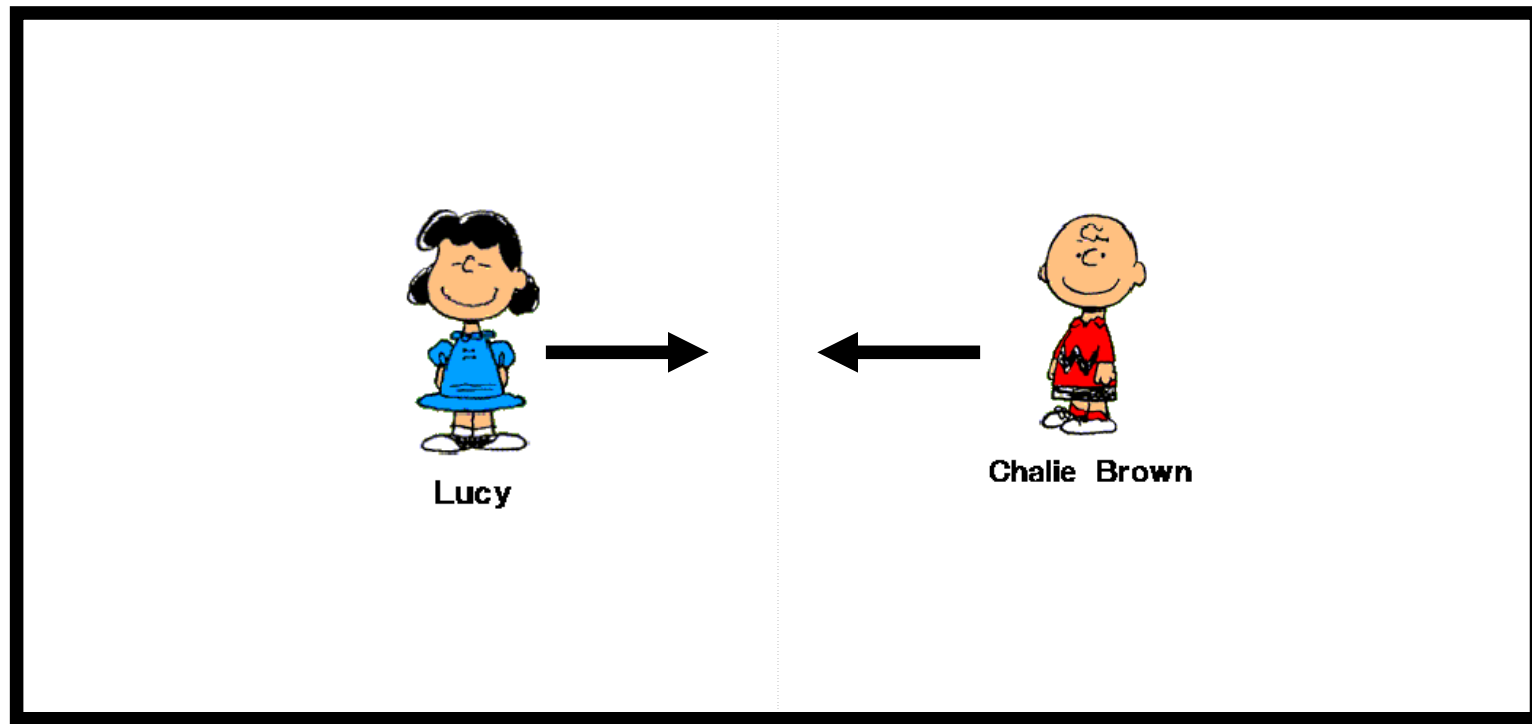
問題:ビーチで西瓜を一人で売ります。さて、あなたはどこに店を置きますか？



Lucy



問題:ビーチで西瓜を二人で売ります。さて、あなたはどこに店を置きますか？





結局、こうなっちゃいます・・・



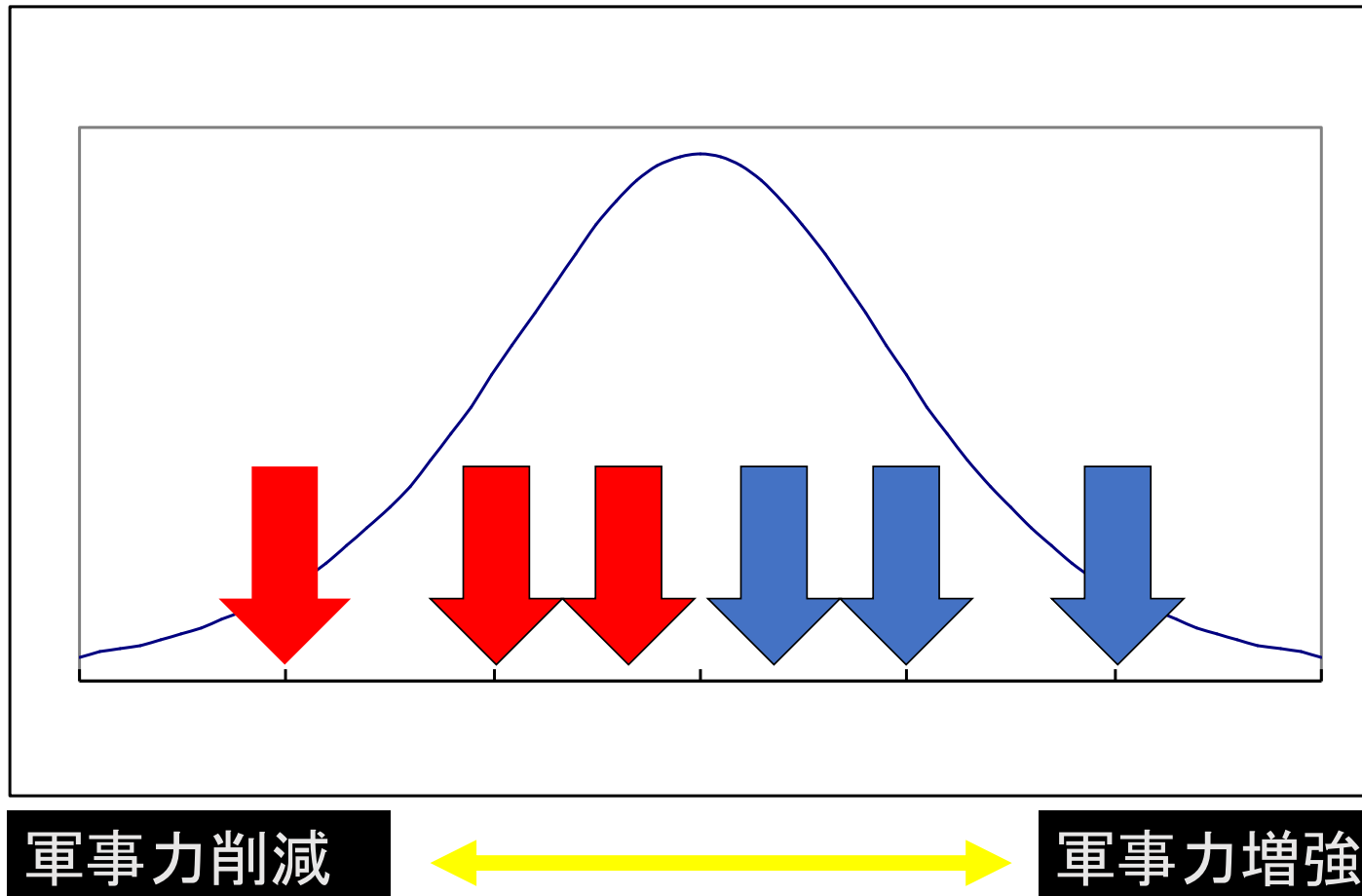
Charlie Brown



Lucy



## 二大政党制下における position taking





なぜ小選挙区制下のアメリカでは  
政党が同質化するのか？

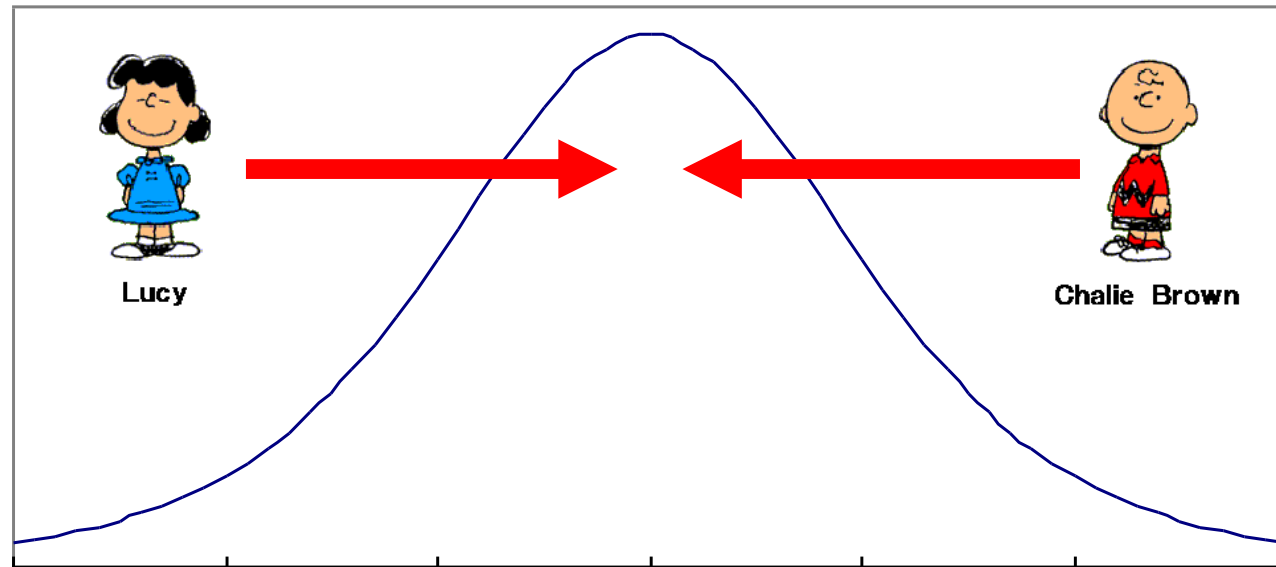
二大政党下で議席を最大化するためには・・・

類似した政策を提示しなければならないから





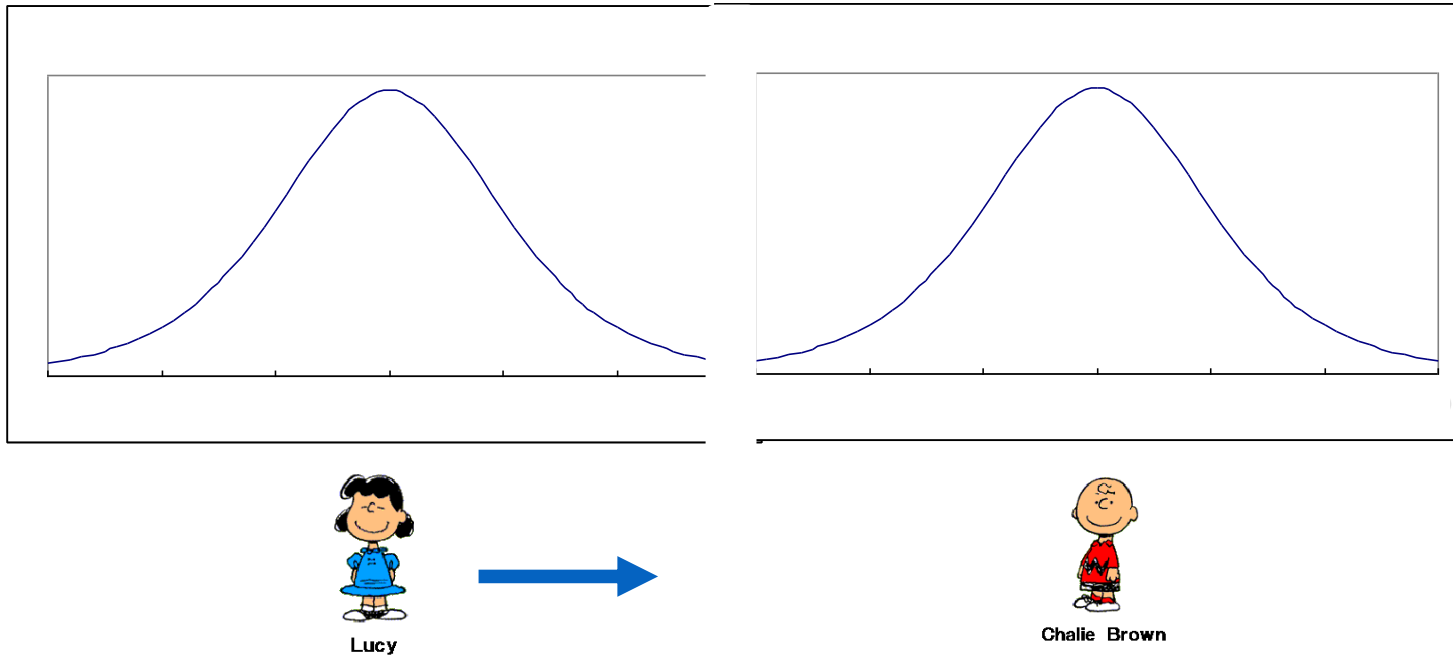
## 有権者のイデオロギー分布(単峰型の場合)



二つの政党は真ん中の政策をとろうとする



## 有権者のイデオロギー分布(双峰型の場合)

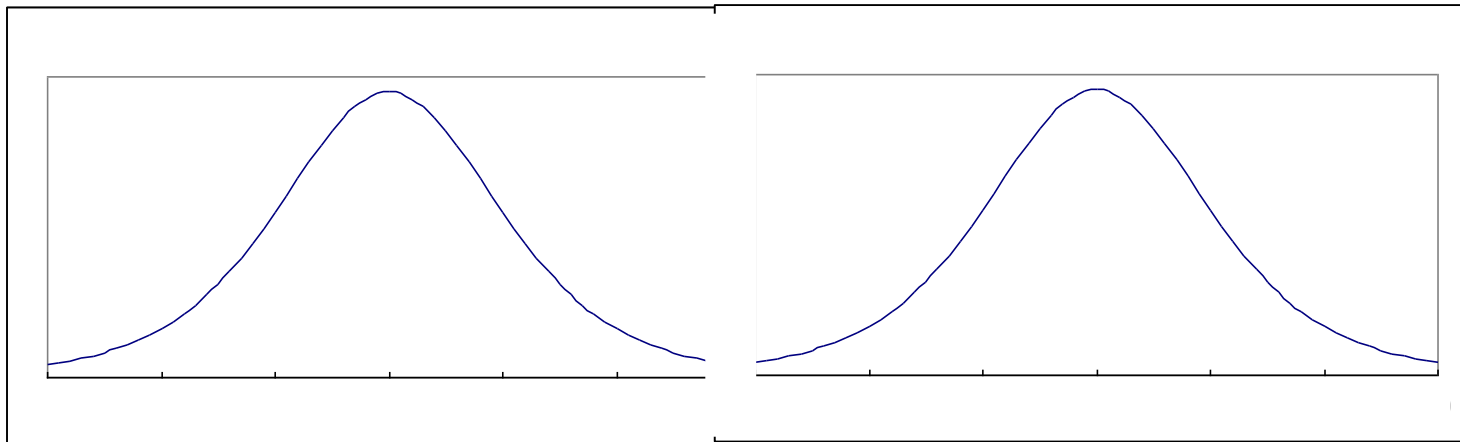


LucyもCharllieも中央には近づかない

なぜならLucyが真ん中に動いた瞬間に...



## 有権者のイデオロギー分布(双峰型の場合)



Lucy



Charlie Brown

「第三党」登場の可能性 → Lucy は落選



## ダウنزの「民主主義の経済理論」まとめ

- 前提1: 政策空間は1次元(左-右)
- 前提2: 有権者は、自分の理想点(ideal point)に少しでも近い政党に投票する
- 前提3: 政党は、得票を最大化しようとする
- 前提4: 二つの政党しかない
- 前提5: 有権者は、政策次元に正規分布のように散らばっている



## 2. 政党システムの類型

政党制 (party system) とは？

- 二大政党制
- 多党制
- 一党優位制
- どのように政党の数を数えるか

$$N = 1 / \sum p_i^2$$

議席率50%と50%の真の  
二大政党の場合：

$$\begin{aligned} N &= 1 / \{(0.5)^2 + (0.5)^2\} \\ &= 1 / (0.25 + 0.25) \\ &= 2 \end{aligned}$$

議席率が1/3ずつの政党  
が三つある場合：

$$\begin{aligned} N &= 1 / \{(0.33)^2 + (0.33)^2 \\ &\quad + (0.33)^2\} \\ &= 1 / 0.33 = 3 \end{aligned}$$

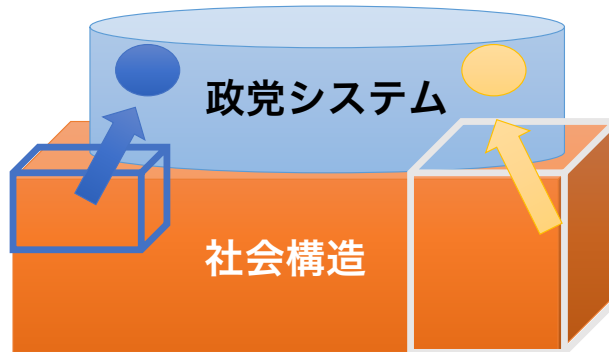
40%、40%、20%の場合：

$$\begin{aligned} N &= 1 / \{(0.4)^2 + (0.4)^2 + \\ &\quad (0.2)^2\} \\ &= 1 / (0.16 + 0.16 + 0.04) \\ &= 2.78 \end{aligned}$$

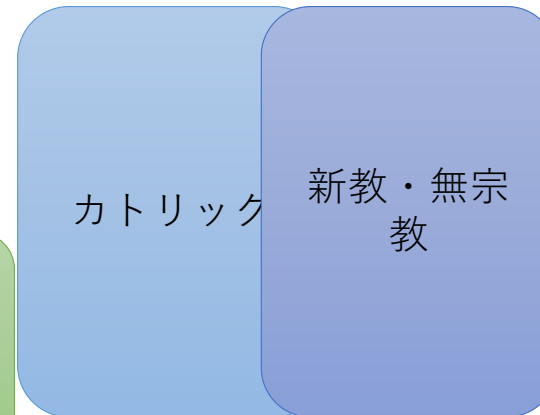
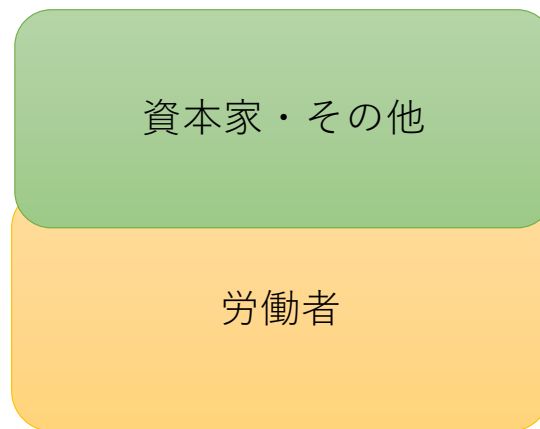


### 3. 社会クリーヴェッジモデル

- 基本的に二つの考え方の流れ
- 政治社会学者リップセットとロカンが唱えたモデル
- 政党システムは、より深層的な社会の対立構造を写しだすもの
- 対立軸は、大きな社会変化があって生まれる  
(宗教革命、産業革命、共産主義革命、etc)



政党システムを単に類型化するのではなく、異なる政党システムの発展をどう説明するか？





# デュベルジェの法則

S-L: 社会→政党制  
デュベルジェ: 制度→政党制

- 政党システムのあり方を考えるもう一つの考え方
- 「選挙制度が政党システムを決定する」
- 第1法則: 小選挙区制→2大政党制
- 第2法則: 比例代表制→多党制
- 考え方の基本には「**戦略的投票**」、すなわち有権者は自分の票を「死票」にしたくないはず、という前提がある





## デュヴェルジェの法則



小選挙区制



二大政党制

比例代表制



多党制



## 小選挙区制 → 二大政党制 の理由

### ①機械的要因

第三党が議席を獲得するのはかなり困難

→ 第一党が過大評価される

第二党と第三党が過小評価される



小選挙区制 → 二大政党制 の理由

## ②心理的要因

第三党に投票しても、自分の票が議席に結びつかない、と有権者は考える

→ 当選しそうな第一党か第二党に投票する



## 戦略的投票 (strategic voting)

有権者が、当選の見込みのない(しかし自分がもっとも支持する)候補者を見捨てて、当選の可能性の高い二大政党の候補者に投票すること



誠実投票

sincere voting



小選挙区制下では・・・

第三党以下の政党は淘汰される

比例代表制下では・・・

各政党の得票率に比例した議席を配分される

より公平なシステム

より政党の数が増える傾向がある



## デュヴェルジェの法則への疑問

小選挙区制 → 二大政党制

比例代表制 → 多党制

しかし、小選挙区制を採用している国々の中で、第三党が存在しない、純粋な二大政党制になっているのはアメリカだけ

アメリカ以外の国々では有力な第三党が存在

なぜ？



強力な地方政党がある場合には  
全国的には二大政党にはならない

しかし、選挙区レベルでは、選挙競争はその地域で有力な二政党の候補者の間で行われる

デュヴェルジェの法則は全国レベルより、選挙区レベルで成り立つ法則

全国レベルで二大「政党制」をもたらすのではなく、選挙区レベルで二大「候補者制」をもたらす



定数1の小選挙区における選挙競争は、主要な2候補によって争われる

各選挙区における主要な2政党がどの地域でも同じで  
なら...



全国レベルでも二大政党制が成立する